

○第5年度（2024年度）実施内容

失敗学研究会 全体研究会（年4回）

【アドバイザー長】濱口先生
【アドバイザー】岩松講師，野木講師，藤原講師

現場目線

現場の支援ツール 検討分科会

ワナ分類表をもとに、現場（レビュー）で未然防止を図れるワナ点検チェックリストのようなツールを作成する。

推進者目線

推進ガイドライン 検討分科会

失敗学活動を組織で円滑に展開・推進するためのガイドラインについて検討をおこなう。

コアツールの精緻化

フレームワーク作成支援ツール 検討分科会

原因分析の実践（フレームワーク作成）に役立つツールとプロセスの検討をおこなう。

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
全体会合	第1回				第2回		第3回			第4回
分科会活動		第1回会合		第2回会合		第3回会合		第4回会合	(第5回会合(予備))	

● 年4回の全体会合に加え、分科会を開催。

● 参加企業は、いずれかの分科会に参加し、活動。
(会社として1つの分科会に全員で参加する／1名ずつ別々の分科会に参加するなど参加形式は自由)

ー 同時並行でさまざまな検討を行い、多くのアウトプットをシェアすることができるようになる！

ー 参加者同士、アドバイザーとの交流が活発になり、関係性がより一層深まる体制へ！